

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □

公益社団法人 福岡県人権研究所

“リベらしおん” No. 30 (2023/1/4)

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □

## I <本年もよろしく>

新年明けましておめでとうございます。2023 年は、全九州水平社創立 100 周年の年にあたります。本研究所では、松本治一郎・井元麟之研究会が、2018 年度から進めている「松本治一郎の書簡」研究をもとにした出版を予定しています。また、海外人権スタディツアー企画部会が、今日 2023 年 1 月 4 日(水)から 1 月 6 日(金)の予定で「過去・現在そして未来を見つめ直す」沖縄ツアーに 24 名が出発しました。この学びは、ニュース「リベらしおん」や機関誌『リベラシオン』で報告していきます。また、他の部会も 1 月からの学習会などを計画しています。本研究所もニュースを Web 配信型にするなど時代に即応しつつ、会員のみなさんともに取り組みを進めていきます。

本年もどうぞよろしくお祈りします。

## II <投 稿>「またも閣議決定だけで」

昨年度末政府は「敵基地攻撃能力」を「反撃能力」と言い換えて、5 年で 43 兆円の予算を付ける閣議決定を行いました。税金の使い道を国会ではなく、閣議で決めてしまいました。「反撃」は、どういうタイミングで行行使するのか、政府は「相手が日本に対する武力攻撃に着手した時点」と言っていますが、「具体的に言えば相手に手の内を明かしてしまう」と言って、説明を拒んでいるようです。

住んでいる近くに航空自衛隊の指令所があります。仮想敵国である相手の国も敵基地として、ここにミサイルを向けていると思います。指令所は、地下にあります。「武力攻撃に着手した時点」など見えないでしょう。「台湾有事」「尖閣有事」という言葉が盛んに出てくることから考えると、14 億人の隣の国を「仮想敵国」と想定しての、反撃能力の保有ということになります。日本国憲法は、「日本国民は、恒久の平和を念願し、人間相互の関係を支配する崇高な理想を深く自覚するのであって、平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した。」と述べています。外交や日常の交流を充実させて、安全な関係を構築しようという発想はないのでしょうか。14 億人いる国は貿易相手国としては魅力です。ソ連のウクライナ侵攻では、プーチン大統領の独断ばかりが報道されますが、そこに至るまでの外交問題に触れる報道は一切なかったように思います。原因を個人の資質に置き換えてしまえば、何の参考にもなりません。

43 兆円の行方が気になります。大半は武器購入の費用として、武器商人の手に渡るのでしょうか。武器は、破壊をもたらすだけで生み出すものではありません。設置すれば錆びないようにメンテナンスも必要です。お金がかかります。「生産性」がないということです。

今、大学を卒業した人たちが、奨学金という学生ローンの返済に苦しんでいます。1 割の 4.3 兆円だけでもどれだけの学生が助かることでしょうか。生産性も社会的安定性も、ぐっとよくなるのではないのでしょうか。(会員)

## III お知らせ①

- (1) 部落解放同盟福岡県連合会の旗開きが2023年1月11日(水)県連で行われますが、新型コロナウイルス感染症対策のため組織内での開催との連絡をいただいています。  
また、部落解放同盟福岡市協議会の「2023年度旗開き」は新型コロナウイルス感染症感染拡大のため中止との連絡をいただいています。
- (2) 部落史研究部会/史・資料プロジェクト合同第7回研究会  
日時：2023年1月14日(土)14:00～  
内容：問題提起  
テーマ「京築地方における部落史の一断面」  
問題提起者 加来 康宣さん(会員)  
場所：古賀市ししぶ交流センター (JRししぶ駅西口)  
(古賀市日吉3丁目14-3 TEL092-942-3243)  
参加費：500円
- (3) 第7回啓発部会  
日時：2023年1月28日(土)13:00～16:00  
場所：田川市民会館  
テーマ：「今日の啓発の在り方について」
- (4) 第210回定例研究会(公開講座)  
日時：2023年1月22日(日)14:00～16:00  
内容：講演①「『感染症と部落問題ー近代都市のコレラ体験ー』を執筆して」  
講師：関儀久さん(本研究所理事)  
講演②「関儀久『感染症と部落問題ー近代都市のコレラ体験ー』の射程」  
講師：石瀧豊美さん(イシタキ人権学研究所所長)  
場所：春日市クローバープラザ5階 505研修室  
(福岡県春日市原町3丁目1-7)  
資料代：500円
- (5) 第4回ジェンダ一部会 森崎和江『からゆきさん』を読む 学習会  
日時：2023年2月26日(日)14:00～ ZOOM同時開催  
講師：うりう ひさこさん(園田久子 本研究所副理事長)  
会場：福岡県ボランティアセンター会議室(福岡県吉塚合同庁舎5階)  
◇事前予約制です。締切2023年2月24日(金)  
問合せ：(電話)092-645-0388/0387 (FAX) 担当：田中
- (6) 会員より～映画『オレの記念日』  
【冤罪 布川事件】を取り上げた『オレの記念日(金聖雄監督)』が2023年1月6日からKBCシネマ1・2で上映されると会員の吉田到さんより紹介がありました。1月8日(日) 金聖雄監督、主演の桜井昌司さんの舞台あいさつがあるそうです。(KBCシネマ電話092-751-4266)  
＜\*研究所主催の各部会・講座の開催等の詳細については、ホームページをご覧ください。＞

#### IV お知らせ②

- (1) (公社)福岡県人権研究所「2023年度職員」公募は、2022年12月28日(火)をもって終了しました。

(2) (公社)福岡県人権研究所「2023年度研究プロジェクト研究委託」の公募について  
\*締切は、1月末までです。

☆ホームページ

<https://www.f-jinken.com>

〔人権研究所の本〕

新谷恭明『校則なんて大嫌い！－学校文化史のおきみやげ－』

久米祐子『子どもから障害児を「分けない教育」の戦後史インクルーシブ教育とは－』

木村政伸『教室の灯は希望の灯 自主夜間中学「福岡・よみかき教室」の二五年 』

関 儀久『感染症と部落問題 近代都市のコレラ体験』

森山沾一・和智俊幸・横田司・坂田美穂

『殉義の星と輝かん～百年生きる「解放歌」と柴田啓蔵』

部落史研究部会/史・資料プロジェクト

『2020/2021 史・資料プロジェクト報告集「身分」を考える』

木村かよ子「ポストカード」5種5枚セット 500円

☆お求めは

<https://books-f-jinken.raku-uru.jp/>

☆ニュースのバックナンバーは下記研究所公式サイトでご覧いただけます。

<http://www.f-jinken.com/news/iberacion.html>

◇みなさんの投稿お待ちしております。

ニュース担当：峰

[info@f-jinken.com](mailto:info@f-jinken.com) (登録解除はこちらから)